

[ 対象製品 ]

DynaEye EX V3.0L10  
 DynaEye EX Lite V3.0L10  
 DynaEye EX ランタイム V3.0L10  
 DynaEye EX 同時修正オプション V3.0L10

[ 提供修正内容一覧 ]

項	修 正 内 容
001	U001 F5CUFCEC.ocx コンポーネントキットを使用した修正画面で、半角表示を使用している場合、BackSpace, Deleteキー使用時、文字修正コントロールの挙動が不適切になる場合がある問題点を修正しました。  (注) 本修正は、DynaEye EX Lite / DynaEye EX 同時修正オプションには無関係ですので、適用されません。
002	U001 F5CUFCEC.ocx コンポーネントキットを使用した修正画面で、半角表示を使用している場合、論理エラーを示す背景色が、論理エラーを解消した後も残る場合がある問題点を修正しました。  (注) 本修正は、DynaEye EX Lite / DynaEye EX 同時修正オプションには無関係ですので、適用されません。
003	U001 F5CUFMRK.dll コンポーネントキットにおいて、マークフィールドにリジェクトが発生していても、文字認識コントロールの PageStatus プロパティ、および認識結果管理コントロールの GetPageStatus メソッドが正常のステータスを返す場合がある問題点を修正しました。
004	U001 F5CUFLIT.dll パス名の非常に長いTIFFファイルを読み込むとメモリアクセス違反等のエラーが発生する問題点を修正しました。
005	U001 F5CURCDC.DLL QRコードのデータ出力時に、半角変換を指定した書式定義を使用しているにも関わらず、認識結果変換コントロールを使ったCSV出力では、半角に変換されない問題点を修正しました。
006	U001 F5CUXDAO.DLL 書式定義は正しいにも関わらず、修正画面で「認識データに対応する書式定義が見つかりません」のメッセージが出、また、データ出力に失敗することがある問題点を修正しました。
007	U001 F5CUFCR1.dll サブフィールド分割を指定した書式定義で認識を行った場合、サブフィールドで指定されていない字種が、認識結果として出力される場合がある問題点を修正しました。
008	U001 F5CURBAR.dll バーコードNW7およびCODE39の読取りにおいて、キャラクタ間ギャップの広い

バーコードの読取りに失敗する場合があります問題点を修正しました。

---

009 U001 DynaEyeEX.exe  
連携定義機能でアプリケーションを登録したとき、アプリケーションのパスに空白を含む場合、誤ったアプリケーションが実行される場合があります問題点を修正しました。

(注) 本修正は、DynaEye EX ランタイム には無関係ですので、適用されません。

---

010 U001 F5curlup.dll  
アンカーパターンの自動抽出が困難なイメージを書式定義したとき、「アンカーパターンに指定された位置決め用マークが読み取れません」という不適切なエラーメッセージが表示される場合があります問題点を修正しました。

---

[ 提供モジュール一覧 ]

ファイル名	ファイルサイズ	ファイル日付
F5CUFCEC.ocx	172,032	2011/08/22
F5CUFMRK.dll	143,360	2011/08/23
F5CUFLIT.dll	503,808	2011/06/17
F5CURCDC.DLL	225,339	2011/04/15
F5CUXDAO.DLL	487,424	2011/08/08
F5CUFCR1.dll	516,096	2011/08/26
F5CURBAR.dll	184,320	2011/01/18
DynaEyeEX.exe	557,056	2011/08/08
F5curlup.dll	413,767	2011/08/05

—以上—